

## あなたは救護班の暫定リーダーです！

この救護班のファイルを受け取ったあなたは、これから避難所運営会議のメンバーが揃うまで、暫定リーダーになりました。まずは、深呼吸しましょう。

このカードは「実行カード」です。避難所を開設し、避難者を受け入れるまでに、救護班が実行する内容が書かれています。次の指示に従って順に活動します。



次に、**救護班No. 2（仲間集め）**の実行カードへ

## 救護班の仲間を集める！

### 【指示 1】

① あなたは、近くにいる頼りになりそうな人を9人程度集めます。

— 仲間を集めたら —

② 名前を確認して、ファイル内のメンバー表に記入します。

③ 次の内容を伝えます。

(1) 私は救護班の暫定リーダーの \_\_\_\_\_ です。

(2) みなさんは、救護班です。

(3) 救護班の主な役割は、けが人や病人、要援護者などへの対応と避難スペースの整備です。

(4) これからみなさんにやっていただく内容は、実行カードに書かれています。その指示に従って活動してください。

④ 仲間から1人をサブリーダーに指名します。(サブリーダーは、名札をつけます。)

⑤ 2つのグループに分けて、**救護班No. 3** (傷病者等への対応) と**救護班No. 4** (要援護者への対応) の実行カードを渡し、活動を開始します。

## 傷病者等（けが人・病人）への対応

### 【指示 2】

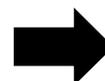
避難してきたけが人や病人への対応をします。  
 応急手当の知識がある人がいれば手助けをしてもらいましょう。

- ① ファイル内から傷病者リスト、避難所開設キットから筆記用具、メモ帳を取り出します。
- ② 備蓄倉庫から救急セット、ブルーシート、車椅子、毛布を取り出します。
- ③ 安全な場所にブルーシートを敷いて、救護スペースを整備します。
- ④ 衛生用品セットから「非接触体温計」「フェイスシールド」「マスク」「ニトリル手袋」を取り出し装備します。

#### — 傷病者が避難又は運ばれてきたら —

- ⑤ けが人や病人が避難又は運ばれてきたら声をかけて、救護スペースに誘導します。
- ⑥ 傷病者本人又はご家族から症状を聞くなどして、必要に応じて応急手当や病院に搬送します。

※病院搬送が必要な場合は、医療機関の診療状況を確認してから搬送します。



- ⑦ 傷病者リストに住所、氏名、性別、年齢、けが・病気の程度、処置内容を記録します。
- ⑧ 感染症にかかっている可能性があるとして判断される避難者がいる場合は、この段階で他の避難者と距離をとります。



— 救護スペースの準備が整ったら —  
本部に報告します



— 避難者の受入準備の指示がでたら —  
次に、**救護班No.5（避難スペースの整備）**  
の実行カードへ

※救護スペースには必ず数人が待機します

## 要援護者（支援が必要な人）への対応

### 【指示3】

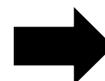
避難してきた要援護者（支援が必要な人）への対応をします。介護の知識がある人がいれば手助けをしてもらいましょう。

- ① 避難所開設キットから要援護者リスト、筆記用具、メモ帳を取り出します。
- ② 備蓄倉庫からブルーシート、毛布を取り出します。
- ③ 安全な場所にブルーシートを敷いて、要援護者待機スペースを整備します。
- ④ 衛生用品セットから「フェイスシールド」「マスク」「ニトリル手袋」を取り出し装備します。

— 支援が必要な人が避難又は運ばれてきたら —

- ⑤ 支援が必要な人が避難又は運ばれてきたら声をかけます。
- ⑥ 本人又はご家族から必要な支援を聞くなどして、必要な支援を行います。
- ⑦ 要援護者の氏名、性別、年齢、住所、必要な支援の内容を記録してリストを作成します。

裏面に続く



⑧ 介護が必要な人は、要援護者待機スペースで待機してもらいます。

※家族等で日ごろから介護をしている人がいる場合には、同じスペースにいてもらいます。

⑨ 介助が必要な人は、二次避難所が開設されるまで、避難スペースに福祉避難スペースを設けるなどの対策をとります。



— 福祉避難スペースの準備が整ったら —

本部に報告します



— 避難者の受入準備の指示がでたら —

次に、**救護班No.5（避難スペースの整備）**

の実行カードへ

※要援護者待機スペースには必ず数人が待機します

## 避難スペースの整備

### 【指示 4】

#### — 避難者の受入準備の指示がでたら—

避難者の避難スペースを整備します。

避難所開設キットから、養生テープ、メジャー、コピー用紙、マジックを取り出します。

- ① 避難所のレイアウトに基づき、メジャーを使って、養生テープを一定距離ごとに目印として貼り、避難スペースに通路（幅：1メートル）を確保します。
- ② 避難所のレイアウトに基づき、メジャーを使って四隅に目印をつけるように養生テープを貼り、避難スペース（1m×2m）を作成していきます。
- ③ 病人用スペース（CDEゾーン）を作成します。通常の避難スペースから隔離したエリアに、パーティションテント、コットを設定します。
- ④ 避難所のレイアウトに基づき、救護室等の共用スペースにはコピー用紙に手書きで看板を作成して設置します。



— 避難スペースの準備が整ったら —  
本部に報告します